

海底軍艦 (1963)

ATRAGON, THE FLYING SUPER-SUB

メディア 映画
ジャンル 特撮
製作国 日本
色彩 Color
時間 94分
初公開日 1963/12/22

【解説】

一万二千年前、地殻変動のため海底に沈んだムウ帝国。だが彼らは海底に都市を作り、世界征服を企んでいた。そのころ終戦間際にこつぜんと姿を消した神宮司大佐たちは、孤島でひそかに海底軍艦を建造していた。それを知ったかつての神宮司の上司・楠見はムウ帝国と戦うために轟天号の出動を頼む。だがアメリカとの最終決戦を計画していた神宮司は、これをしりぞける。一方、神宮司の娘・真琴と恋人・旗中はムウ帝国に連れ去られてしまう。やがて始まるムウ帝国の総攻撃。そしてその砲火の中、ついにムウ帝国撃滅を決意した神宮司は、海底軍艦を出動させる……。

女王にふさわしい存在感を見せる小林哲子も素晴らしいが、田崎潤による神宮司大佐がこれ以上無い絶妙のキャスティングと言える。また、海底軍艦の出動と共にかかる伊福部昭の曲も印象深い。約3メートルのミニチュアモデルには、空気を押し出すことで水中に潜ることができるという機能を持たせていた。海底軍艦のデザインは小松崎茂。

【クレジット】

監督	本多猪四郎	
製作	田中友幸	
原作	押川春浪	
脚本	関沢新一	
メカデザイン	小松崎茂	
撮影	小泉一	
美術	北猛夫	
編集	藤井良平	
音楽	伊福部昭	
特技監督	円谷英二	Eiji Tsuburaya
特技・撮影	有川貞昌	Sadamasa Arikawaw
	富岡素敬	
特技・美術	渡辺明	
特技・合成	向山宏	
特技・助監督	中野昭慶	
助監督	梶田興治	
出演	高島忠夫	旗中進
	藤山陽子	神宮司真琴
	小泉博	伊藤刑事
	上原謙	楠見
	藤木悠	西部善人

佐原健二		海野魚人
田崎潤		神宮司大佐
田島義文		天野兵曹
南道郎		藤中尉
坂本晴哉		山田軍曹
北あけみ		リマコ
雨宮貞子		メモ子
高田稔		防衛庁長官
藤田進		防衛庁幹部A
津田光男		防衛庁幹部B
大友伸		防衛庁幹部C
伊藤久哉		進藤
桐野洋雄		技師
沢村いき雄		丸徳タクシー
宇野晃司		米国海運社員
中村哲	Satoshi Nakamura	貨物船船長
中山豊		貨物船見張り
平田昭彦		23号（ムウ国工作隊）
天本英世		猊下（ムウ国長老）
小林哲子		ムウ国皇帝